

山形市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部懇話会

日時：令和6年10月28日（月）

午後1時30分～午後3時

場所：山形市役所7階 701AB会議室

1. 開 会

2. あいさつ

3. 意見交換

（仮称）山形市発展計画2030の素案について

4. その他

5. 閉 会

◆計画策定の目的

わが国の人口減少・少子高齢化は急速に進展しており、労働力不足や社会保障費の増大、税収減少等に加え、社会インフラの老朽化や頻発する自然災害への対応などこれまでにない厳しい局面を迎えようとしています。一方で、Society5.0を目指すデジタル化の進展や脱炭素化等の動きも急速に進み、日本社会全体が未来に向けて、大きく変化していくことが予想されます。

このような中、産業、雇用、医療、教育、文化、スポーツといった都市機能の維持とそれらをつなぐ公共交通等の都市インフラの充実や中心市街地の活性化、子育て施策の充実など各種政策を積極的に推進し、山形市の都市規模を活かしながら、災害に強く、持続可能なまちづくりに取り組んでいく必要があります。市民が将来に希望を持ち、元気で活力のある選ばれるまちを実現するため、本計画を策定するものです。

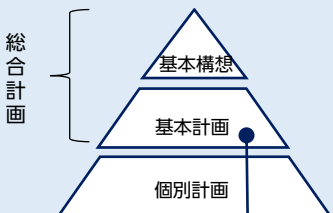
◆計画期間

令和7年度(2025年度)～令和11年度(2029年度)

◆計画の位置づけ

本計画は、総合的かつ計画的な市政運営を推進し、まちづくりの展望を示す本市の最上位の計画として位置付けられるものです。

また、まち・ひと・しごと創生法第10条に基づく、地方版総合戦略を兼ねる計画とします。



拡大

施策を推進するための視点

- 1 公共交通の活用
- 2 こどもまんなか
- 3 DXの推進
- 4 GXの推進
- 5 公民・広域・多機能連携
- 6 地域資源の発掘・活用・創造
- 7 国土強靱化
- 8 SDGs（持続可能な開発目標）

現在

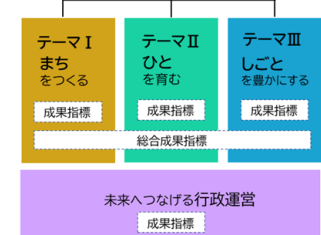
(仮称)山形市発展計画2030年の取組

「まち・ひと・しごと創生法」の施行を受け、これまで地方創生の取り組みを進めてきました。地方創生は、まちの創生、ひとの創生、しごとの創生を一体的に推進することであることを踏まえ、本計画において、2大ビジョンのもと、「Ⅰ まちをつくる」「Ⅱひとを育む」「Ⅲしごとを豊かにする」を政策体系におけるテーマとして設定します。これら3つのテーマとそれを支える行政運営に19の政策分野を位置づけ、顕在化してくる課題に対応しながら、2040年のまちの姿の実現に向けた施策を推進していきます。また、政策を推進するにあたっては、市民目線の行政をはじめとする8つの視点を持って進めていきます。

(仮称)山形市発展計画2030

【基本姿勢】市民目線の行政×チャレンジする市政

【2大ビジョン】健康医療先進都市・文化創造都市



◆計画策定の考え方

人々や社会を取り巻く環境が常に大きく変化している時代にある中、ゴールとなるべき本市の目指すまちの姿をしっかりと描き、そこから逆算して取り組むべきことを考えるバックキャストリングの視点を持って、計画を策定していきます。

目指すまちの姿の起点は、高齢者人口がピークを迎え、人口構造の変化により医療・介護分野における需給ギャップの拡大、老朽化したインフラ・公共施設への対応など様々な課題が顕在化してくるとされる2040年とします。

2040年のまちの姿

健康医療先進都市・文化創造都市を確立し、選ばれるまちをつくる

私たちは、先人から受け継いだ「山形らしさ」を輝かせるため、山形市が持つ地域資源の強みを生かし、「健康医療先進都市・文化創造都市」の確立に向け、市民・事業者・行政が一体となり、その歩みを進めています。

これまでの歩みを止めることなく、次世代へ山形らしさを継承し、将来にわたって山形らしさを輝かせるため、2040年、「健康医療先進都市・文化創造都市」の都市ブランドを確立させます。

健康医療先進都市・文化創造都市の確立

「健康医療先進都市」として、SUKSK生活の推進や、関係機関と連携して、健康増進と行動変容に向けた施策に積極的に取り組んだ結果、市民の健康寿命は男性女性ともに延伸し、日常的に健康的な生活習慣が浸透し、皆が生き生きと生活しています。

「文化創造都市」として、地域の多彩な文化を相互に認め合い、協力しながら継承し発展させています。また、地域の多彩な文化の本質的な価値を高めるとともに、文化と他の分野との連携により新しい価値を創出し、地域の活力と魅力が高まっています。

持続可能なまちづくり

産業、雇用、医療、教育、文化、スポーツといった都市機能の維持とそれらをつなぐ公共交通等の都市インフラの充実や中心市街地の活性化、子育て政策の充実、激甚化する災害への対応などに積極的に取り組むことで、持続可能なまちが形成され、まちの価値・魅力がさらに向上しています。

選ばれるまちに向けて

2大ブランドが確立し、まちの向かう方向性がはっきりと定まることや持続可能なまちを実現することにより、山形市のブランド力がさらに高まり、山形に來たい、山形でサービスを受けたいたいという「ひと」の流れができるとともに、山形に住み続けたいという「ひと」の定着につながる「選ばれるまち」となっています。

2030年

2035年

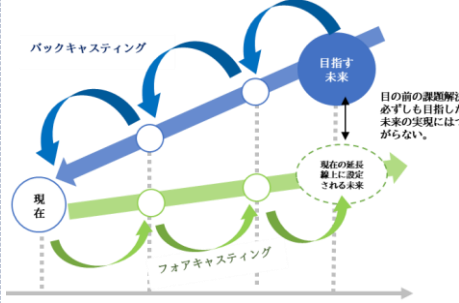
2040年

時間軸

自然災害 人口減少・少子高齢化
課題・変化

デジタル化の進展 担い手不足

【イメージ（バックキャストリングとフォアキャストリング）】



テーマ		No.	【政策分野】	目指すまちの姿	施策
市民目線の行政 × チャレンジする市政					
2大ビジョン 健康医療先進都市・文化創造都市	Ⅰ まちをつくる	01	【公共交通】	「まち」・「ひと」・「しごと」公共交通が全てを繋ぐまち	①公共交通の整備 ②持続可能な交通ネットワークの構築 ③広域公共交通の充実
		02	【都市整備】	誰もが安全に安心して住み続けられるまち	①魅力ある都市空間づくり ②安全性と利便性を高める道路網の整備 ③持続可能な公園の形成 ④居住環境の整備 ⑤水道・下水道事業の安定経営
		03	【中心市街地】	歩くほど幸せになるまち	①中心市街地の賑わい向上 ②歩きたくなる空間づくり
		04	【防災】	大切な人・大切なモノを守るまち 災害に強く、市民が安心して暮らせるまち 防災はみんなの力、安全はみんなの笑顔、安全・安心の絆でつながるまち	①消防力の整備・強化 ②多様なニーズに対応した避難所・避難場所等の整備 ③自主防災組織の組織率向上及び活動充実に向けた支援 ④最適な避難行動を取ることを可能とする多重、多様な情報手段の確保
		05	【コミュニティ】	市民や地域のコミュニティが活発なまち	①地域自治の推進 ②市民活動への支援 ③都市の活力向上を図るまちづくり ④みどりあふれる空間の形成
		06	【環境】	豊かな自然の中で安心して暮らすまち 一人ひとりが限りある資源を大切に循環型の美しいまち	①脱炭素・循環型社会の推進 ②生活環境の保全 ③自然との共生 ④環境に配慮した公共空間の在り方の検討
	Ⅱ ひとを育む	07	【教育】	子ども達が豊かな学びや体験を得て質の高い教育を受ける教育に熱いまち 学ぶ・働く・暮らすことの良さを知り、郷土愛や誇りを持ち、多彩なチャレンジができるまち	①安全安心な教育環境の整備 ②魅力ある学校づくりの推進 ③学校・家庭・地域のネットワーク構築 ④多様な学びのニーズへの対応
		08	【子育て】	子育てが楽しい！笑顔が未来をつくるまち 地域全体で妊娠・出産・子育てを支え、子育てが楽しく豊かな教育が受けられるまち	①結婚・妊娠・出産・育児までの切れ目のない支援 ②安心して子育てできる環境づくり ③地域社会全体で子どもと子育て世帯を支える環境づくり
		09	【健康】	誰もが健康で生きがいと役割を持って地域の中でいきいきと暮らすまち 安心して医療や介護サービスが受けられる持続可能な暮らしやすいまち 孤独や孤立を感じることがない思いやりにあふれるまち	①SUUK生活の推進 ②エビデンスに基づく生活習慣病の予防促進 ③女性の健康支援 ④心の健康に関する保持・増進 ⑤生活衛生の確保
		10	【医療】	安心して医療や介護サービスが受けられる持続可能な暮らしやすいまち	①医療体制の充実 ②健(検)診事業の充実 ③感染症の予防促進 ④救急体制の充実・強化
		11	【福祉】	誰もが社会の中に居場所と役割を持ち、住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまち 困っている人、悩んでいる人を誰もほっとかないホットとするまちHOTなまち	①地域福祉の充実 ②介護福祉人材確保・定着に向けた総合的取組 ③障がい福祉の充実 ④健やかに生きがいを持って生活するための施策(高齢者保健福祉の充実)
		12	【文化】	文化資産が輝くまち、文化から新しい価値が生まれるまち クリエイティブに出会う(出会う)まち	①創造的活動の機会の充実・担い手の育成と支援 ②文化財の効果的な保存・活用 ③文化施設の整備
		13	【スポーツ】	市民のスポーツ・参画による健康で活気あるまち スポーツとともに歩み、ともに育つまち	①身近でスポーツに親しむことができる環境整備 ②地域交流の拡大と活性化 ③多様なスポーツを通じた健康増進と少子高齢化への対応
	Ⅲ しごとを豊かにする	14	【商工】	産業の振興と働きやすさがつなげる、未来をひらくまち	①産業の集積と地域企業の稼ぐ力の向上 ②企業連携による地域内取引の促進 ③人材確保・育成による持続可能な企業活動の促進 ④魅力的なビジネス環境の創出
		15	【観光】	健康と文化が融合し観光の魅力を発信するまち 暮らしと観光がつながり、何度も訪れたいくなる感動体験を生み出すまち	①多様なニーズに対応した観光振興 ②山形市の2大ビジョンに即したツーリズムの推進 ③観光地の魅力と利便性向上に向けた基盤整備 ④観光地の景観と活力の向上
		16	【農林】	豊かな自然とおいしい食に出会えるまちづくり、緑の循環するまち 「人」「農地」「技術」をみらいにつなぐまち 緑の循環するまち(伐って、使って、植えて、育てる)	①マーケットに対応した戦略的な農林業の振興 ②多様な担い手の育成・確保 ③農林業生産基盤の整備
		17	【男女共同参画】	性別に関わらず多様な人材が活躍し、多様な価値観が尊重されるまち	①男女共同参画の推進 ②女性活躍の推進 ③誰もが安心して暮らせるまちづくり
		18	【シティプロモーション】	山形ブランドを確立し、高いブランド力で選ばれ続けるまち	①山形ブランドの発信と創造 ②移住・定住・関係人口の拡大 ③国際化への対応
	未来へつなげる 行政運営	19	【行政】	発展計画を推進するための基盤づくり	①人材の育成・確保 ②行政サービスの向上 ③効果的・効率的な行政経営 ④持続的発展が可能な財政運営